

おひさまだより

5

2025年5月号

社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長 田淵弘子

春といえども、夏の日差しを思わせる日もあり、天候の変化に子どもたちの体調を心配しています。

入園して1か月、食欲がおちたり、機嫌が悪くなったりしてそろそろ疲れも出てきています。体調がよくないときは無理をしないよう心がけましょう。

進級児はちょっぴり不安を感じていたみたいですが、新しいクラスでの生活にも慣れてきたようです。楽しそうな声が事務所まで聞こえています。

今年度も子どもを中心に、丁寧な保育を心がけていきます。

5月の行事

7日（水）行事食

8日（木）英語であそぼう

17日（土）クラス懇談会

21日（水）バイキング（4才きりん組・5才ぞう組）

22日（木）英語であそぼう

26日（月）乳児誕生会・にこにこサロン（5才ぞう組）

27日（火）幼児誕生会

30日（金）避難訓練

◎5月17日土曜日に、今年度初めてのクラス懇談会を行います。保育園でのお子さまやクラスの様子をお伝えし、またご家庭でのお話をうかがいながら有意義な時間にしたいと考えています。

◎保護者の不安な気持ちはすぐに子どもに反映します。子育ての悩み、気になることや心配事、ご質問などありましたらいつでもお声掛けください。

◎実習生（横浜こども専門学校）が、5/12～23日の期間来園します。

◎6月初旬（※年間スケジュール参照）に保育参加週間を計画しています。（1日に多くの保護者の受付はできませんが。。）詳細は改めてお知らせいたします。

あひる組



毎年恒例、朝の泣き声の大合唱。始めは保護者との分離時、次はおなかが空く、その次は眠い。。。この繰り返して午前中は泣き声が響いていましたが、好きな遊びを見つけたり散歩に行ったりすることで少しずつ不安もなくなってきました。また職員への安心感も、泣くことが少なくなった理由の一つです。家との違いに戸惑うことがないよう遊びの空間を工夫し、声掛け等に気を配り一日でも早く園生活に慣れるよう関わっていきたいと思います。散歩は避難車に乗る子、おんぶの子、保育士と手を繋いで歩く子とさまざまですが、みんな笑顔で出発しています。

りす組



広い保育室になったので走ってしまうこともあり、転んで棚や机にぶつからないか心配もありますが、保育士の言葉かけで走るのを止めています。なんでもやってみたい年齢ですね。そのうちいろいろなものに上ってしまうこともあるかな。。。大人はいけないとわかっているけど、子どもはまだわかりません。興味のあることを一度はしてみたいと思うのが子どもです。すべてを最初からダメというのではなく、一過性のことと思い、対応を工夫したいと思います。

うさぎ組



乳児から幼児になり、自分で身の回りのことをしなくてはならないことも多くなります。戸惑うこともありますが、子どもが不安にならないよう気をつけたいと思います。布パンツへの移行中で失敗することもあります。子どもの気持ちに寄り添いスムーズに移行できるようにしたいです。部屋の床全てにおもちゃが出ていて、あちこちで遊びが展開されています。みんな夢中になって遊んでいてとても楽しそうです。。。が、これ全部片づけられるのかなと不安も。。。案の定担任が必死に片付けを。。。私ももちろん手伝っています(笑)

きりん組



『もうきりんぐみだもん!』と話す子どもたち。いろいろなことに自信をもって取り組んでいます。時々気持ちとは裏腹に、幼い部分や甘えも見せますが、全部含めて子どもたちの気持ちを受け止めています。まだまだ甘えていい年齢なので。。。きりん組になって憧れのラキューを使えるようになり、去年のぞう組やきりん組が作っていた作品の真似をして、細かいパーツを繋げたり組み合わせたり楽しんでいます。けんかもありますが、実力行使せず、言葉で相手に自分の気持ちを伝えています。それもきりん組になった証拠です。

ぞう組



この春入園した園児が2名いますが、新しく仲間になった子が不安がらないよう優しく教えてあげたり声をかけてくれたりしています。遊びの仲間にも自然に受け入れてくれて、新しい子が入ったからこそ、今まで何気なく生活をしている子どもたちの成長に改めて気付くことができました。これからの毎日が年長組としての自信と自覚を育ててくれることでしょう。

5月15日以降、生麦保育園のHP みんなの写真のパスワードを変更します。

今年からユーザー名は入力不要で パスワードは になります。閲覧してみてくださいね。